

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2008年11月21日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2008000028"/>	整理番号 <input type="text" value="11194"/>	担当者 <input type="text" value="加根魯 和宏"/>
表 題	<input type="text" value="制震壁構造"/>		
技術分野	<input type="text" value="土木・建築"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
適用製品	<input type="text" value="土木・建築構造物"/>		
目 的	オイルダンパーや弾塑性ダンパーに依存していた免震・制震構造物の設計を飛躍的に性能向上できる慣性質量ダンパー(ダイナミック・マス・ダンパーと呼称)も導入することにより、従来は、不可能であった設計を可能にした。例えば、従来30cm程度の変形を許容しなければできなかった免震構造物の変形を10cm程度で抑えることができ、また、曲げ変形の大きな構造物においても粘性減衰定数が20%程度確保できるデバイスを提供する。		
技術概要	免震・制震は外乱による振動エネルギーをいかに制御するかという技術である。オイルダンパーは速度差に比例、弾塑性ダンパーは変位差に比例して振動エネルギーを制御するものであるが、本技術は加速度差に比例した抵抗力を発揮するものであり、この導入により振動方程式の大事な3つの要素、質量、粘性減衰係数、ばね抵抗力の全てを効率的に制御することを可能としている。これをデバイスとしてトグル機構を介して構造物に装着することで、設置の基数を低減でき、したがって安価に制震性能の飛躍的な向上を可能としている。		

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp